

システム開発プロジェクトにおけるメンバーの多様性を活かすチームビルディング実践講座【会場】（4126097）

現代のITプロジェクトは、正社員、男性・女性、派遣社員、熟練者と若者、外国人などの多様性チームで推進されています。効果的なチームビルディングには、リーダーシップ・スキルはもとより、様々なスキル（人間術）が要求されます。人間術の基礎となるコミュニケーションのメカニズムを理解し、その応用であるリーダーシップ、ファシリテーション、ネゴシエーションについて習得します。

開催日時	2026年11月13日(金) 10:00-17:00会場	
JUAS研修分類	ビジネススキル(チーム・リーダーシップ・指導力)	
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 業務遂行スキル ヒューマンスキル	
DXリテラシー	Mind(マインド・スタンス)：新たな価値を生み出す基礎としてのマインド・スタンス	
講師	永谷裕子 氏 (株式会社ASKA PLANNING 代表取締役社長) PMP、MBA、工学博士 北海道大学大学院非常勤講師 グローバル・プロジェクトマネジメントのコンサルタント、 研修講師に従事	
参加費	JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円（1名様あたり 消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】	
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア2F）	
対象	これからシステム開発のチームを運営される方 中級	
開催形式	講義、グループ演習	
定員	25名	
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）	
ITCA認定時間	6	

主な内容

■受講形態

会場のみ（オンラインなし）

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

特になし

現代のITプロジェクトは、正社員、男性・女性、派遣社員、熟練者と若者、外国人などの多様性チームで推進されています。このような混成チームでの効果的なチームビルディングには、リーダーシップ・スキルはもとより、ファシリテーション、ネゴシエーション、メンタリングなど様々なスキル（人間術）が要求されます。

本セミナーでは、人間術の基礎となるコミュニケーションのメカニズムを理解し、その応用であるリーダーシップ、ファシリテーション、ネゴシエーションのプロセスについて体験学習を通して習得します。

<<参加者の声>>

・講師の話が経験にも基づいていたので、楽しく分かりやすく学ぶことができた（医療品製造業）

・チームで仕事をする上での基本を再確認できた（住宅製造業）

・講義から実践まで自分の中に落とし込みやすい内容だった（食品製造業系情報システム子会社）

<<研修目的>>

1. コミュニケーションのメカニズムを理解する

- 2. 多様性チームを牽引するために必要な5つのリーダーシップ・スタイルを理解する
- 3. ファシリテーション、ネゴシエーション、メンタリングのプロセスと実践方法を習得する

<<内容>>※内容は変更する場合がございます。

- 1. 今のITプロジェクトチームの多様性の背景
 - ・チームに潜む異文化とは？
 - ・チームとは？
 - ・多様性チームの強み
 - ・コミュニケーションのメカニズム
 - ・ステークホルダーとのコミュニケーション
 - ・プロジェクト・コミュニケーション・マネジメントのルールとツール

- 2. 多様性チームの運営に求められる5つのリーダーシップスタイル
- リーダー

- ・リーダーシップとは？
- ・リーダーシップとチームメンバーの個人差の特定

マネージャー

- ・プロジェクトマネジメント(PMBOKガイド)の知識と実践

ファシリテーター

- ・ファシリテーションとは？
- ・ファシリテーションプロセス

メンター

- ・効果的なメンタリングとは？

ネゴシエーター

- 3. コンフリクトマネジメントと交渉術

- ・コンフリクトマネジメントスタイル
- ・コンフリクトマネジメントと交渉術
- ・説得から納得へ

<演習1> リーダーシップスタイルのケーススタディ

<演習2> 交渉の実践

<質疑応答>